

CNSD-7600

バージョン アップ手順書

正しくバージョンアップを行っていただくため、本書をよくお読みの方へ、作業を行ってください。手順に従わなかった場合、バージョンアップが正常に終了しない場合がございますのでご注意ください。

<対象機種>

AVIC-ZH0999LS/VH0999S/ZH0999WS/ZH0999S/ZH0999L/
VH0999/ZH0999W/ZH0999/ZH0777W/ZH0777

AVIC-VH0099H/ZH0099WH/ZH0099H/VH0099S/ZH0099W/
ZH0099S/VH0099/ZH0099W/ZH0099/ZH0077W/ZH0077

AVIC-VH0009HUD/ZH0009HUD/VH0009CS/ZH0009CS/VH0009/
ZH0009/ZH0007

※上記対象機種以外のバージョンアップはできません。

はじめにお読みください

- 本製品は1台分のバージョンアップが可能です。2台以上のバージョンアップを行う場合は、必要台数分ご購入ください。
- 本製品でバージョンアップを行うと、これまでご使用のバージョンへ戻すことはできません。
- AR HUDユニット (ND-HUD3/HUD2/HUD1 および AVIC-VH0099H/ZH0099WH/ZH0099H/VH0009HUD/ZH0009HUD 付属品向け) をご使用するお客様はナビゲーションのバージョンアップと併せてAR HUDユニットもバージョンアップしてください。
- ナビゲーション及びAR HUDユニットのアフターサービスを行う際に本製品が必要となる場合があります。バージョンアップ後は大切に保管してください。

パイオニア商品の修理・お取り扱い(取り付け・組み合わせなど)については、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。修理をご依頼される場合は、取扱説明書の「故障かな?と思ったら」を一度ご覧になり、故障かどうかご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、①型名②ご購入日③故障症状を具体的に、ご連絡ください。

■インターネットホームページ <http://pioneer.jp/support/>

(商品についてよくあるお問い合わせ・カタログ請求のご案内など)

<下記窓口へのお問い合わせ時のご注意>

[0120]で始まる電話番号は、携帯電話・PHS一部のIP電話などからは、ご使用になれません。

携帯電話・PHSからは、ナビダイヤル、またはIP電話をご利用ください。(通話料がかかります)

正確なご相談対応のために折り返しお電話をさせていただくことがございますので発信者番号の通知にご協力いただけますようお願いいたします。

商品についてのご相談窓口

●商品のご購入や取り扱い、故障かどうかのご相談窓口およびカタログのご請求について

カスタマーサポートセンター

受付時間 月曜～金曜 9:30～18:00、土曜 9:30～12:00、13:00～17:00 (日曜・祝日・弊社休業日は除く)

■電話 《カーオーディオ/カーナビゲーション商品》

【固定電話から】 **0120-944-111** (無料)

【携帯電話・PHSから】 **0570-037-600** (ナビダイヤル・有料)

上記の電話番号がご利用いただけない場合

050-3820-7540 (IP電話・有料)

《カーナビゲーションのバージョンアップ・ダウンロード相談》

(サイバーナビ、楽ナビ、楽ナビ Lite のナビスタジオ操作)

【固定電話から】 **0120-702-383** (無料)

【携帯電話・PHSから】 **0570-037-601** (ナビダイヤル・有料)

上記の電話番号がご利用いただけない場合

050-3820-7541 (IP電話・有料)

■ファックス

0570-037-602 (ナビダイヤル・有料)

■インターネットホームページ

<http://pioneer.jp/support/>

※商品についてよくあるお問い合わせ・お客様登録など

記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますので予めご了承ください。

目次

ソフトウェア使用許諾契約	3
同梱物一覧	4
バージョンアップについてのご注意	4
バージョンアップ後について	5
デバイスナンバーの確認方法(ナビゲーションでの操作)	5
バージョンアップの流れ	6
バージョンアップを行う	7
バージョンを確認する	11
AR HUDユニットのバージョンアップを行う	12
バージョンアップ完了の確認	13
バージョンアップ後の主な機能向上	14
NTTドコモの携帯電話で通信接続されるお客様へ	16
保証規定	16
商標	16
収録データベースについて	16

メモ

- ・本書で使っているイラストや画面例は、実際の製品と異なることがあります。
- ・実際の製品の画面は、性能・機能改善のため、予告なく変更することがあります。
- ・本書に記載している製品名等の固有名詞は各社の商標または登録商標です。

本ソフトウェアを使用する際は、下記の内容をよくお読みになり同意のうえ使用してください。

ソフトウェア使用許諾契約

本契約は、パイオニア株式会社（以下弊社といいます）が、お客様に提供する HDD ナビゲーションマップ Type VII Vol.6（2018 年度第 1 版）（型番：CNSD -7600 をいい、以下本ソフトウェアといいます）の使用権の許諾に關して定めるものです。

本ソフトウェアをご利用になるにあたっては、必ず以下の条項をよくお読みください。

お客様は、本ソフトウェアを使用するに先立って、本契約の内容をよくお読みになり、本契約にご同意いただいた上で使用してください。お客様が、本ソフトウェアを使用された場合、本契約に同意されたものとみなされます。本契約にご同意いただけない場合には、本ソフトウェアをご使用になることはできません。

第 1 条（本ソフトウェア）

本ソフトウェアは、弊社製のサイバーナビ（以下対象サイバーナビといいます※ 1）専用のバージョンアップ・ソフトウェアです。

※ 1：対象サイバーナビの型番は、次に記載するとおりです。

- | | |
|------------------|------------------|
| ・ AVIC-ZH0999LS | ・ AVIC-VH0999S |
| ・ AVIC-ZH0999WS | ・ AVIC-ZH0999S |
| ・ AVIC-ZH0999L | ・ AVIC-VH0999 |
| ・ AVIC-ZH0999W | ・ AVIC-ZH0999 |
| ・ AVIC-ZH0777W | ・ AVIC-ZH0777 |
| ・ AVIC-VH0099H | ・ AVIC-ZH0099WH |
| ・ AVIC-ZH0099H | ・ AVIC-VH0099S |
| ・ AVIC-ZH0099WS | ・ AVIC-ZH0099S |
| ・ AVIC-VH0099 | ・ AVIC-ZH0099W |
| ・ AVIC-ZH0099 | ・ AVIC-ZH0077W |
| ・ AVIC-ZH0077 | ・ AVIC-VH0009HUD |
| ・ AVIC-ZH0009HUD | ・ AVIC-VH0009CS |
| ・ AVIC-ZH0009CS | ・ AVIC-VH0009 |
| ・ AVIC-ZH0009 | ・ AVIC-ZH0007 |

第 2 条（本ソフトウェアのインストール）

1. お客様は、対象サイバーナビ 1 台に限り本ソフトウェアをインストールし、かかる対象サイバーナビにおいて本ソフトウェアを使用することができます。
2. お客様は、弊社製の AR HUD ユニット（ND-HUD3/HUD2/HUD1）（以下対象 AR HUD ユニットといいます）1 台に限り本ソフトウェアをインストールすることができ、対象 AR HUD ユニットの対象サイバーナビに接続して本ソフトウェアを使用することができます。
3. お客様が、複数の対象サイバーナビに本ソフトウェアをインストールすることを希望される場合、これと同数の本ソフトウェアをご購入いただく必要があります。

第 3 条（インストールの所要時間）

1. サイバーナビにインストールする場合の所要時間の目安は以下の通りです。
[ナビを利用しながら更新] を選択した場合、約 150 分以上です。
[ナビを停止して更新] を選択した場合、約 70 分です。
2. AR HUD ユニットにインストールする場合の所要時間の目安は約 10 分です。

第 4 条（制限事項）

1. 対象サイバーナビへインストールした後の本ソフトウェアを同一の対象サイバーナビに再インストールし、あるいは他の対象サイバーナビにインストールすることはできません。
2. お客様は、本ソフトウェアの複製物を作成し、または配布してはなりません。また、お客様は、本ソフトウェアの改変、本ソフトウェアの二次的著作物の頒布又は作成等を行うことはできません。さらに、逆コンパイル、リバース・エンジニアリング、逆アセンブルし、その他、人間の覚知可能な形態に変更することもできません。

第 5 条（権利の帰属等）

1. 本ソフトウェアに関する著作権その他一切の知的財産権は、弊社、インクリメント・ピー株式会社（以下「IPC」）といたします。またはその他の権利者に帰属します。
2. 利用者は、本ソフトウェアが著作権法及びその他の知的財産権に関する法律に基づき保護されている著作物等であることを認識し、その権利を侵害する一切の行為を行わないものとします。

第 6 条（免責）

1. 弊社及び IPC（以下弊社等といいます）は、本ソフトウェアに関し、正確性、完全性、有用性、特定目的への合致等について、何らの保証をするものではありません。
2. 弊社等は、理由のいかんを問わず、本ソフトウェアを利用または利用できなかったことに起因して利用者及び第三者に生じた特別損害、付随的損害、間接損害、派生的損害に関し、一切責任を負わないものとします。
3. 本契約および本ソフトウェアに関連して弊社がお客様に対して負担する損害賠償責任は、現実にお客様に生じた通常・直接の損害に限るものとし、弊社に故意又は重大な過失がない限り、本ソフトウェアについてお客様が実際に支払った対価の額を上限とします。

第 7 条（解除・損害賠償）

1. 弊社は、お客様が本契約に違反した場合、何らの通知・催告をすることなく、本契約を解除するとともに、これにより生じた損害の賠償を請求することができるものとします。
2. 前項の場合、お客様は、本ソフトウェアの使用を直ちに終了するとともに、本ソフトウェアを記録した媒体を弊社に返却するものとし

以上

同梱物一覧

作業に入る前に、同梱物をご確認ください。



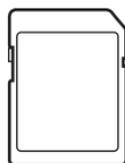
バージョンアップ
手順書 (本書)



バージョンアップ
証明書



ナビ地図定期便チラシ



更新用 SD メモリーカード
(ナビゲーション本体用)



micro SD カード
(AR HUD ユニット用)

ご注意

- 更新用 SD メモリーカードに保存されているファイルなどを削除しないでください。削除するとバージョンアップが正常に終了できなくなります。

バージョンアップについてのご注意

- 更新用 SD メモリーカードのライトプロテクト (書込禁止) スイッチは、LOCK 位置にしないでください。バージョンアップできません。
- ナビゲーション本体から更新用 SD メモリーカードを取り外すときは、必ず製品付属の取扱説明書に記載された「SD カードの入れかた・取り外しかた」 - 「SD カードの取り外しかた」に従って取り外してください。誤った方法で取り外すと、更新用 SD メモリーカードが壊れる可能性があります。

バージョンアップ後について

- バージョンアップを行うと、下記の情報は消去される場合があります。必要に応じて再設定してください。
 - 案内中のルート
 - 学習ルートデータ（平日／土日・祝日）
 - リルート履歴
 - 最終 AV ソース状態
 - DISC 設定
 - 地図のビューモード、スケール、100m スケール一方通行表示、ターゲットマップ
- 以下の場合は、バージョンアップ前にロードクリエイター機能で作成した道路が消える場合があります。
 - 都心部など道路が密集しているエリアの場合
 - ロードクリエイター道路の始点・終点が一致してしまう場合
 - ロードクリエイター道路同士が接続してしまう場合
 - バージョンアップにより地図データの道路とロードクリエイター道路が重なってしまう場合
- 2015年、2014年モデルと2013年モデル（2014年5月度以降に配信された全データ更新を適用）をお使いの場合は走行規制時に地図上で下記表示に関する点が修正されます。
 - 1km スケール 国道、主要地方道、都道府県道、幹線を除く一部の一般道を非表示に修正。
 - 200m スケール 一部の細街路を非表示に修正。

デバイスナンバーの確認方法(ナビゲーションでの操作)

同梱の「バージョンアップ証明書」に「デバイスナンバー」を控える際には、次の方法でバージョンアップするナビゲーション本体の「デバイスナンバー」をご確認ください。

1 **メニュー** を押し、**情報** - **システム情報** にタッチする

2 **デバイスナンバーをバージョンアップ証明書に転記する**

▼
デバイスナンバーが表示されます。



バージョンアップの流れ

バージョンアップは、以下の流れで行います。

ステップ 1

ナビゲーション本体のバージョンアップ

- ナビを利用しながら更新する方法と、ナビを停止して更新する方法が選べます。ナビを停止しての更新中は、ナビゲーションのすべての機能が使用できません。
- 所要時間の目安は、下記のとおりです。
ナビを利用しながら更新：約 150 分以上
ナビを停止して更新：約 70 分



ステップ 2

バージョンの確認

- 正しくバージョンアップされていることを確認します。



ステップ 3

AR HUD ユニットのバージョンアップ

- AR HUD ユニット (ND-HUD3/HUD2/HUD1) および、AVIC-VH0099H/ZH0099WH/ZH0099/VH0009HUD/ZH0009HUD をお使いの方が対象です。
- 所要時間の目安は、下記のとおりです。
バージョンアップ：約 10 分

※弊社検証環境における参考値です。ルート案内中など、ご使用中のナビゲーション動作状況によって所要時間が長くなる場合があります。

ステップ1：ナビゲーション本体のバージョンアップ

ナビゲーション本体のバージョンアップを行います。

※ AR HUD ユニットをご使用の場合は、ナビゲーション本体のバージョンアップ完了後に AR HUD ユニットのバージョンアップを行います。

バージョンアップを行う

メモ

- お使いのバージョン、ナビゲーション機種によって、一部画面や文言が異なります。

1 エンジンを掛けて、ナビゲーションを起動する

2 更新用SDメモリーカードをナビゲーション本体に挿入する

自動的に再起動し、ナビゲーション本体のプログラム更新を開始します。

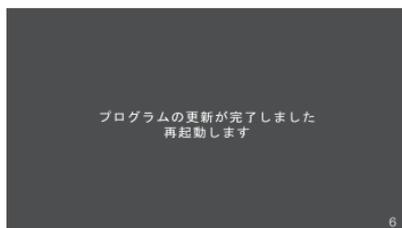
- お客様のバージョン状況によっては、自動再起動およびプログラム更新が必要なく、**3**の「バージョンアップを行いますか?」の画面に進む場合がございます。



プログラム更新が完了すると次のメッセージが表示され、自動的に再起動します。

ご注意

- プログラム更新中は、エンジンを切るなど電源を落とさないでください。



メモ

- プログラム更新の時間は、約8分です。
- 2台以上のバージョンアップを行う場合は、必要台数分ご購入ください。

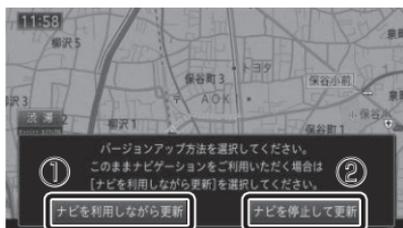
3 「バージョンアップを行いますか?」が表示されたら**はい**にタッチする



メモ

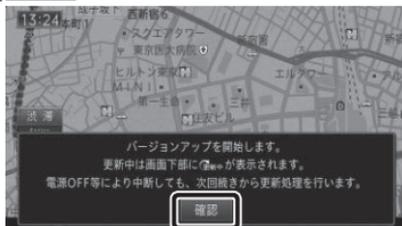
- 手順4, 5では、バージョンアップの途中でエンジンを切ることができます。その場合は全更新終了まで更新用SDメモリーカードを抜かないようにお願いします。次回エンジンを始動した際、途中からバージョンアップ処理を再開します。

4 ナビを利用しながら更新 または ナビを停止して更新 にタッチする



①【ナビを利用しながら更新】にタッチした場合

5 確認 にタッチする



①【ナビを利用しながら更新】を選択する場合
ナビ機能および AV 機能を有効にしたままでバージョンアップを行います。ナビゲーションの機能を使用しながら更新するため、[ナビを停止して更新]を選択した場合と比べて更新時間が長くなります。また、ルート案内中などナビゲーションの動作状況によって更新時間が異なります。

更新時間	約 150 分以上
更新中の機能制限	SD ソースのみ使用できません。更新中はナビの動作が遅くなる場合があります。

「【ナビを利用しながら更新】にタッチした場合」
へお進みください。

②【ナビを停止して更新】を選択する場合
ナビ機能および AV 機能を使用できない状態でバージョンアップを行います。更新中はナビゲーションのすべての機能が使用できません。

更新時間	約 70 分
更新中の機能制限	ナビ機能および AV 機能は使用できません。

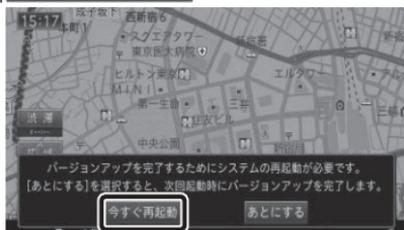
「【ナビを停止して更新】にタッチした場合」
へお進みください。

バージョンアップを開始します。更新の進捗は画面下の更新マークにて確認することができます。(更新%はあくまで進捗の目安で、進む時間が遅くても更新を行っています。)



更新処理が完了すると、メッセージが表示されます。

6 今すぐ再起動 にタッチする



ナビゲーション本体の再起動後に新しいデータの有効化を開始します。



メモ

- 新しいデータの有効化にかかる時間は、約10分です。
- 有効化の途中でもエンジンを切ることができます。次回エンジンを始動した際、途中から有効化処理を再開します。

有効化処理が完了すると、自動的にナビゲーション本体が再起動します。

ご注意

- 再起動後、プログラム更新画面がしばらく表示されます。(最大約15分) 地図画面が表示されるまで電源をOFFにしないでください。

以上でナビゲーション本体のバージョンアップが完了です。地図画面が表示されたら、正しい手順で更新用SDメモリーカードを抜いてください。

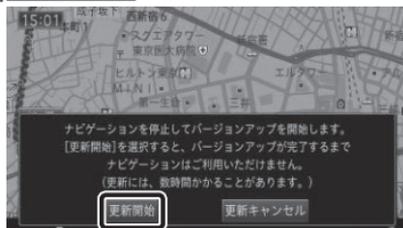
※更新用SDメモリーカード取り出し方は、ナビゲーション本体に付属の取扱説明書に記載されています。正しい手順で取り出し操作を行わないと、更新用SDメモリーカード内のデータが破損する可能性があります。

メモ

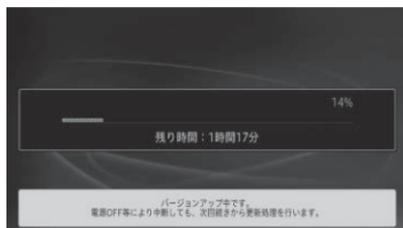
- つづいて「バージョンを確認する」へお進みください。

② [ナビを停止して更新] にタッチした場合

5 更新開始 にタッチする



ナビゲーション本体が再起動し、全データ更新が開始されます。(更新%はあくまで進捗の目安で、進む時間が遅くても更新を行っています)



進捗率が100%になると、バージョンアップが完了し、確認メッセージが表示されます。

6 確認 にタッチする



[確認]にタッチすると、ナビゲーション本体が再起動します。

ご注意

- 再起動後、プログラム更新画面がしばらく表示されます。(最大約 15 分)
地図画面が表示されるまで電源を OFF にしないでください。

メモ

- 地図画面が表示された後、操作をすると「データ読み込み中です。しばらくしてから操作してください」と表示されることがあります。データの読み込みが完了すると表示されなくなりますので、しばらくお待ちいただいた後に再度操作してください。データ読み込みには約3分かかります。

以上でナビゲーション本体のバージョンアップが完了です。地図画面が表示されたら、正しい手順で更新用 SD メモリーカードを抜いてください。

※更新用 SD メモリーカード取り出し方法は、ナビゲーション本体に付属の取扱説明書に記載されています。正しい手順で取り出し操作を行わないと、更新用 SD メモリーカード内のデータが破損する可能性があります。

ステップ 2：バージョンの確認

バージョンアップ後は、ナビゲーション画面で正しくバージョンアップされていることを確認します。

バージョンを確認する

バージョンアップ後は、次の手順でナビゲーション本体のバージョンを確認してください。

1 **メニュー** を押し、**情報** - **バージョン情報** にタッチする

ナビゲーション本体のバージョン情報が表示されます。



プログラムバージョン：2015年度版

地図データ：2018年 第1.0.0版

検索データ：2018年 第1.0.0版

になっていることを確認します。

AR HUD ユニット (ND-HUD3/HUD2/
HUD1 および、AVIC-VH0099H/
ZH0099WH/ZH0099/VH0009HUD/
ZH0009HUD をお使いの場合は「AR
HUD ユニットのバージョンアップを行う」
へお進みください。

それ以外のお客様は以上で全ての作業が
終了となります。

ステップ 3 : AR HUD ユニットのバージョンアップ

AR HUD ユニット (ND-HUD3/HUD2/HUD1 および、AVIC-VH0099H/ZH0099WH/ZH0099/VH0009HUD/ZH0009HUD) をお使いの場合は、AR HUD ユニットのバージョンアップを行います。

AR HUD ユニットのバージョンアップを行う

次の手順で AR HUD ユニットのバージョンアップを行います。

1 ナビゲーション本体とAR HUD ユニットの Bluetooth 接続する

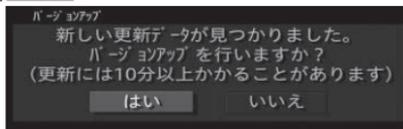
ナビゲーション本体と AR HUD ユニットのバージョンが異なる場合は、バージョン不一致メッセージが表示されます。

そのまま手順2にお進みください。

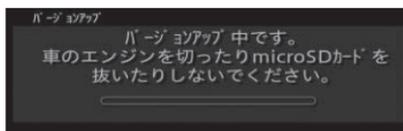
2 microSD カードを AR HUD ユニットに挿入する

バージョンアップ確認メッセージが表示されます。

3 はいを選択する



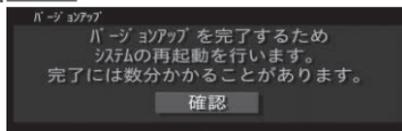
バージョンアップが始まります。バージョンアップ中は、DISPLAY ON/OFF ボタンのLEDが緑色に点滅します。



ご注意

- バージョンアップ中に microSD カードを抜かないでください。
- バージョンアップ中に車のエンジンを切ったり ACC を OFF にしたりしないでください。
- 「システムの都合により更新を中断しました。販売店にご相談ください。」などのメッセージが表示された場合、再度手順2から実施してください。

4 確認を選択する



[確認] を選択すると、AR HUD ユニットが再起動します。

メモ

- 再起動中に画面が見えなくなる場合があります。
- 再起動には時間がかかる場合があります。

ご注意

- 再起動中に microSD カードを抜かないでください。
- 再起動中に車のエンジンを切ったり ACC を OFF にしたりしないでください。

5 確認を選択する



microSD カードを取り出します。

バージョンアップ完了の確認

- 1 AR HUDユニットのリモコンの **(SETTINGS)** ボタンを押し、**バージョン情報** を選択する



サイバーナビ連携データ：2018年度第1.0.0版

になっていることを確認します。

以上で、AR HUDユニットのバージョンアップが完了です。

バージョンアップ後の主な機能向上

地図のバージョンが2014年度 第2版以前の状態からバージョンアップを行った場合は、以下の内容が変更されます。

(2015年度発売のサイバーナビ、および、地図のバージョンが2015年度 第1版以降にバージョンアップ済みの場合、機能変更点はありません。)

BluetoothのPANプロフィールに対応

iPhone / スマートフォン (Android) を介して手軽に「スマートループ渋滞情報™」や「フリーワード音声検索」などの通信機能が使用できるようになります。

※「ミュージッククルーズチャンネル」には対応いたしません。

「名称検索」に対応

従来の「マルチ検索」に、自動絞り込み機能に対応した「名称検索」が追加され、メニュー名が「名称 / マルチ検索」に変更されます。



名称検索で探す

探したい場所の名称をひらがなで入力して検索します。ジャンルやエリアを指定して、絞り込んで検索することもできます。

メモ

- 名称検索では、カタカナ、記号は入力できません。

名称検索の基本的な操作方法

1 [メニュー] を押し、名称 / マルチ検索にタッチする

メモ

- 名称検索モードとマルチ検索モードのうち、前回選択した検索モードが表示されます。マルチ検索画面が表示された場合は、**名称検索**にタッチして画面を切り換えてください。

2 行き先をひらがなで入力し、検索にタッチする



入力した名称に一致する候補のリストが表示されます。

3 目的の施設にタッチする



タッチした施設を中心としたサイドマップが表示されます。

ここへ行くにタッチすると、ルートを探索します。

メモ

- 入力した文字と名称検索データとの比較により、次に入力する文字が候補データにならない場合は、文字がタッチできなくなります。また、候補件数が表示されます。
- 入力した名称の検索履歴がある場合、一覧をタッチすると、履歴候補が表示されます。履歴候補から検索するキーワードを選択することができます。また、検索履歴は削除することができます。

セントラルメニューのデザインを変更

NAVIメニューとAVメニューのデザインが変更されます。

NAVIメニュー新デザイン



AVメニュー新デザイン



更に、地図のバージョンが2013年度第2版以前の状態からバージョンアップを行った場合は、以下の内容も変更されます。

フリック操作、ドラッグ操作に対応

フリック操作

画面を指で払うようにすると(フリック操作)、指を払った方向に地図が移動します。



ドラッグ操作

画面にタッチしたまま指を動かすと(ドラッグ操作)、指の動きに従って地図が動きます。



乗り降りIC指定に対応

ルート探索時にインターチェンジの名称をタッチすることで、利用する高速道路の入口/出口を変更できるようになります。選択時には地図画面も同時に表示するので、周辺の混雑状況や渋滞予測表示を確認しながら選ぶことができます。



NTT ドコモの携帯電話で通信接続されるお客様へ

- ・NTT ドコモが提供する無料インターネット接続サービス「mopera ネットサーフィン」は、2012年3月31日をもって終了しました。
- ・2012年4月1日以降にプロバイダ設定画面の「NTT docomo (FOMA パケット)」を選択して通信接続する場合は、NTT ドコモが提供する有料インターネットサービスプロバイダ「mopera U」のご契約が必要です。詳しくは、ドコモインフォメーションセンターへお問い合わせください。

保証規定

- ・バージョンアップを実施したことにより、お買上げいただいたナビゲーション本体の保証期間が変更、または延長されるものではありません。あらかじめご了承ください。
- ・弊社は、本製品に収録された地図データ等が完全・正確であること、および本製品がお客様の特定目的へ合致することを保証するものではありません。
- ・本製品の使用にあたり、お客様又はその他の方にいかなる損害が発生したとしても、弊社は補償するものではありません。

商標

- ・「mopera」、「mopera U」、「FOMA」は、NTT ドコモの登録商標です。
- ・SDHC ロゴ、microSDHC ロゴは、SD-3C,LLCの商標です。



- ・Gracenote 及び Gracenote ロゴとロゴタイプは、米国およびその他の国における Gracenote Inc. の登録商標または商標です。



収録データベースについて

地図データについて

- ・日本測地系に対応しています。
- ・いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。
- ・この地図の作成にあたっては、一般財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。(測量法第44条に基づく成果使用承認10-0010) ©2017 一般財団法人日本デジタル道路地図協会 2017年3月発行を使用。
- ・この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料 H・1 - No.3 「日本測地系における離島位置の補正量」を利用し作成したものである。(承認番号 国地企調第180号 平成22年9月28日)
- ・この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5千分1国土基本図を使用した。(承認番号 平26情使、第74号-10号)
- ・このデータは、国土地理院の技術資料 C1-No.445 「小笠原諸島西之島周辺の正射画像(平成26年12月10日撮影)」を利用して作成したものである。
- ・この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の災害復興計画基図を使用した。(承認番号 平27情使、第199号-10号)
- ・この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 平27情使、第308号-10号)
- ・この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の応急復旧対策基図を使用した。(承認番号 平28情使、第1121号-10号)
- ・この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地図情報)及び数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地名情報)を使用した。(承認番号 平28情使、第1122号-10号)
- ・上記以外の本地図データの権利関係につ

いては、下記ページをご確認ください。
URL : http://www.incrementp.co.jp/aboutmap/2018_1.pdf

道路データについて

- ・本製品の道路データは調査時点の情報を収録しています。調査後に開通期日などが変更になることにより、実際の道路と異なる場合がありますのでご注意ください。

交通規制データについて

- ・本製品に使用している交通規制データは、2017年9月現在までに独自収集した情報、及び、警察庁交通規制情報管理システム月次出力データの情報に基づき、制作したものです。本データが現場の交通規制と違う場合は、現場の交通規制標識・表示等に従ってください。
- ・本製品に使用している交通規制データは普通車両に適用されるもののみで、大型車両や二輪車などの規制は含まれておりません。あらかじめご了承ください。

有料道路料金データについて

- ・本製品に使用している有料道路の料金データは、2018年2月に道路管理者から受領した高速道路・有料道路の料金情報を反映する。
- ・軽自動車・中型自動車・普通自動車の料金情報を反映する。

VICS サービスエリアについて

- ・本製品に収録されている VICS エリアは下記の都道府県が対象となります。
北海道（北見方面）（旭川方面）（札幌方面）（釧路方面）（函館方面）、青森県、秋田県、岩手県、山形県、宮城県、福島県、栃木県、群馬県、茨城県、千葉県、埼玉県、東京都、神奈川県、山梨県、新潟県、長野県、静岡県、愛知県、三重県、岐阜県、石川県、福井県、富山県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、岡山県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県
- ・VICS サービスエリアが拡大されても、本

製品では新しく拡大されたサービスエリアでのレベル3（地図表示型）表示はできません。

放送局リストのデータについて

- ・放送局名リストは2017年11月調査現在のものです。

訪問宅（個人宅）電話番号データについて

- ・訪問宅（個人宅）電話番号データは、日本ソフト販売（株）「Bellemax[®]」（2017年9月現在）のデータを使用しております。訪問宅（個人宅）電話番号検索では、一部検索または正確な位置に表示できない場合があります（音声認識可能な電話番号は上記データを使用しています）。

渋滞予測 データについて

- ・渋滞予測機能の情報は、インCREMENT P 株式会社からの提供です。
- ・渋滞予測データはスマートループでアップロードされたプローブ情報を統計処理して作成されています。そのため、プローブ情報がアップロードされていない道路の渋滞予測考慮は行われません。

ボトルネック踏切データについて

- ・ボトルネック踏切は、国土交通省鉄道局・道路局が2014年までに行った踏切交通実態総点検の結果を基に、2017年9月に独自調査を行ったものを使用しています。2018年3月末までに廃止される踏切の情報を反映しています。

その他情報提供元

- ・NTTタウンページ株式会社（2017年9月現在のタウンページデータ）（音声認識可能な電話番号は上記データを使用しています）
- ・公益財団法人交通事故総合分析センター（ITARDA）の1999年度の高速度道路事故多発地帯データを使用しています。
- ・おすすめグルメデータは、株式会社JTBパブリッシング提供のデータ（2017年9月時点）を使用しています。

メモ

- 収録データベースに誤字、脱字、位置ずれなどの表記上または内容上の誤りがあったとしても弊社は補償するものではありません。

パイオニア株式会社

〒113-0021

東京都文京区本駒込2-28-8

文京グリーンコート

© パイオニア株式会社 2018

< KFWZ18D > < IRA2005-A >